

いわき市議会定例会市長提案要旨説明

令和8年6月

本日ここに、令和8年市議会6月定例会が開催されるに当たり、市政を取り巻く諸問題について報告を申し上げます。

併せて、提出議案についての提案理由を説明申し上げます。

初めに、いわきFCの新スタジアム構想に係る市の関わりについて申し上げます。

いわきFCの新スタジアム構想については、去る4月にスタジアムの整備主体となる株式会社いわきソーシャルコミュニティが設立され、来年11月までの着工に向け、現在基本設計に着手しております。

市といたしましては、こうした民間の動きと歩調を合わせ、今年度以降の具体的な取組みとして、「周辺インフラの整備」、「公共機能の導入検討」、「エリア価値の向上に向けた継続検討」を3つの柱として、しっかりと進めていく旨、先月開催した共同記者会見において公表したところです。

本構想は、福島県浜通りの復興のシンボル、そして地方創生の成功モデルとなり得る重要プロジェクトであるとの認識のもと、民間主導・行政支援という新たな公民連携手法により、その実現に邁進していきます。

次に、臨海部大規模事業所撤退・縮小に係るタスクフォースの設置について申し上げます。

昨年3月の三菱ケミカル株式会社小名浜工場における製品の生産終了の発表に続き、本年3月には、小名浜製錬株式会社においても主要な設備の稼働を停止することが発表されました。

両社はこれまで、長年にわたり本市の地域経済と雇用を支えてきただけに、生産活動の終了・停止に向けて、今後、様々な問題が顕在化してくるものと懸念しています。

このことから、いわき商工会議所・地区商工会や県、公共職業安定所などの関係機関と市が、情報を共有し、連携して地域経済や雇用に関する諸問題に対応するために、今般、タスクフォースを設置することとしました。

今後は、関連事業者や離職を余儀なくされる方の支援ニーズを丁寧に把握し、効果的な対応策の構築に取り組んでいきます。

次に、「第2回日本 - ハワイ姉妹州姉妹都市サミット」への参加及びカウアイ郡との「友好・交流促進に関する共同宣言」の締結について、申し上げます。

去る5月20日から25日まで米国ハワイ州を訪問しました。

サミットでは、防災に関するパネルディスカッションに登壇し、東日本大震災や豪雨災害の経験を踏まえ、災害の初動対応の迅速化を図ってきた本市の取り組みについて、発信してきました。

また、カウアイ郡との今後の交流について、双方が互いに高め合いながら、「先進的な国際防災都市を目指すこと」、「互いの魚食文化などを共有し、それぞれの都市に対する理解を深めること」、「未来を担う子ども達を中心とした交流活動に取り組むこと」、これら3つを柱とした共同宣言を締結しました。

これまで築き上げてきた絆をさらに深め、両都市が互いに発展できるよう取り組んでいきます。

次に、今回提案いたしました議案について説明申し上げます。

議案件数は、条例の制定案が1件、改正案が9件、補正予算案が2件、その他の議案が7件の計19件です。

私からは、今回提案しております議案のうち、条例の制定案1件、及び補正予算案の概要について説明申し上げます。

初めに、「議案第1号 いわき市手話言語の普及及びコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例の制定について」申し上げます。

障がいの有無にかかわらず、共に暮らすことができる社会を実現するためには、全ての市民の相互理解のもと、手話言語の普及やコミュニケーション手段の利用促進を図る必要があります。

このことから、市内関係団体からの御要望や、地域自立支援協議会からの御意見、更には、パブリックコメントの結果を踏まえ、手話言語の普及等に向けた基本理念を定めるとともに、市の責務、並びに市民や事業者の役割を明らかにするため、本条例を定めるものです。

次に、補正予算案の概要について説明申し上げます。

初めに、一般会計のうち、子育て世帯の支援に向けた取り組みについて申し上げます。

昨年度から支援を開始した、公立小・中学校の給食費無償化に伴い、アレルギー等を理由に学校給食を食べていない児童生徒及び、私立の小・中学校などに通う児童生徒の保護者に対し、給食費相当額を支援するため、所要の経費を計上するものです。

次に、地域資源を活かした人・まちづくりの推進に向けた取組みについて申し上げます。

本年4月の「磐城平城しろあと公園」の開園を契機として、幕末期に幕府老中を務めた磐城平藩主・安藤信正公の功績を広く発信し、郷土の歴史・文化への理解と愛着の醸成を図るため、所要の経費を計上するものです。

次に、特別会計について申し上げます。

国民健康保険事業特別会計の事業勘定において、賦課の基礎となる所得の把握が可能となったことに加え、前年度決算見込みや制度改正等を踏まえ、所要の経費を計上するものです。

私からは以上であります。その他の議案並びに予算案につきましては、副市長から説明申し上げます。

いずれも市政執行上重要な議案を提出いたしておりますので、何とぞ慎重御審議の上、速やかなる御議決を賜りますようお願いを申し上げ、私の提案理由の趣旨説明といたします。